「窓辺にともる蛍火（ほたるび）」再生計画

都道府県名	福島県
作成主体名	会津若松市
区域の範囲	会津若松市の区域の一部（北会津地区）

地域再生計画の概要

生活雑排水の放流による水質の悪化が著しく、大きな課題となっていることから汚水処理施設を地区内で一体に整備し、集落周辺の水路の水質改善を図り豊かな住環境を構築する。そしてホタルを水質浄化のシンボルとしてとらえ、窓をあけるとホタルが家の中に入ってきたという昔ではよく見られた風景を復活させ、自然との共存を肌で感じられる生活を再生し、同時に水に対する新たな意識を醸成し、この環境を継承していくことを目指す。また、ホタルを育むこの水が地域の農業の新たなブランドとして付加価値を創造するものである。

適用される支援措置

・汚水処理施設整備交付金

ホタル（幼虫）の放流

カワニナと飼育したホタルの幼虫